

【】一次関数の決定

[問題](3年1学期中間)

次の式を求めなさい。

- (1) 点(1, -4)を通り, 傾きが2の直線の式。  
(2) 2点(-1, 4), (1, -2)を通る直線の式。

[解答欄]

|     |     |
|-----|-----|
| (1) | (2) |
|-----|-----|

[解答](1)  $y = 2x - 6$  (2)  $y = -3x + 1$

[解説]

一次関数  $y = ax + b$  で  $a$  は傾き,  $b$  は切片(直線が  $y$  軸と交わる点の  $y$  座標)を表す。

(1) 直線の式は  $y = ax + b$  で表すことができる。この場合の  $a$  は直線の傾きを表す。傾きが2なので, この直線は  $y = 2x + b$  とおくことができる。

点(1, -4)を通るので,  $x = 1, y = -4$  を  $y = 2x + b$  に代入して,  $-4 = 2 + b$  が成り立つ。

これを解くと  $b = -6$  求める直線の式は  $y = 2x - 6$

(2) この直線を  $y = ax + b$  とおく。

点(-1, 4)を通るので,  $x = -1, y = 4$  を  $y = ax + b$  に代入して,  $4 = -a + b \cdots$

が成り立つ。また, 点(1, -2)についても同様にして,  $-2 = a + b \cdots$

, の連立方程式を加減法で解く。 + より,  $2 = 2b, b = 1$

に  $b = 1$  を代入して,  $-2 = a + 1, a = -3$

求める直線の式は,  $y = -3x + 1$

(別解) 2点(-1, 4), (1, -2)を通るので(傾き)  $= \frac{-2-4}{1-(-1)} = \frac{-6}{2} = -3$

したがってこの直線の式は  $y = -3x + b$  とおくことができる。(-1, 4)を通るので,

$x = -1, y = 4$  を代入して,  $4 = -3 \times (-1) + b, 4 = 3 + b, b = 1$

よって, 求める式は  $y = -3x + 1$

[問題](2 学期中間)

次の条件を満たす一次関数, または, 直線の式を求めなさい。

- (1) 点(1, 6)を通り, 傾き 4 の直線。
- (2) (1, 7), (3, 13)を通る直線。
- (3) グラフが  $y = -2x - 3$  に平行で,  $y = x + 6$  のグラフと  $y$  軸上で交わる。

[解答欄]

|     |     |     |
|-----|-----|-----|
| (1) | (2) | (3) |
|-----|-----|-----|

[解答](1)  $y = 4x + 2$  (2)  $y = 3x + 4$  (3)  $y = -2x + 6$

[解説]

一次関数  $y = ax + b$  で  $a$  は傾き,  $b$  は切片(直線が  $y$  軸と交わる点の  $y$  座標)を表す。

(1) 求める直線の式を  $y = ax + b$  とおく。

傾きが 4 なので,  $a = 4$  よって  $y = 4x + b$  とおく。点(1, 6)を通るので,  $x = 1, y = 6$  をこの式に代入して,  $6 = 4 \times 1 + b, b = 2$

ゆえに求める直線の式は  $y = 4x + 2$

(2) 求める直線の式を  $y = ax + b$  とおく。

(1, 7)を通るので,  $x = 1, y = 7$  を代入して,  $7 = a \times 1 + b, a + b = 7 \cdots$

(3, 13)を通るので,  $x = 3, y = 13$  を代入して,  $13 = a \times 3 + b, 3a + b = 13 \cdots$

, を連立方程式として加減法で解く。

- より,  $2a = 6, a = 3$

$a = 3$  を に代入すると,  $3 + b = 7, b = 4$

$a = 3, b = 4$  なので求める直線の式は,  $y = 3x + 4$

(別解) (1, 7), (3, 13)を通る直線の傾きは,  $\frac{13-7}{3-1} = \frac{6}{2} = 3$

よって求める直線の式を  $y = 3x + b$  とおく。

(1, 7)を通るので  $x = 1, y = 7$  を  $y = 3x + b$  に代入すると,  $7 = 3 \times 1 + b, b = 4$

ゆえに求める直線の式は,  $y = 3x + 4$

(3) 2つの直線が平行であるとき, 傾きが等しい。よって求める直線の傾きは  $-2$

また, 2つの直線が  $y$  軸上で交わる時切片が等しい。よって, 求める直線の切片は 6

以上より求める直線の式は  $y = -2x + 6$

[問題](2 学期中間)

次の条件をみたす一次関数を求めなさい。

- (1) グラフが点(2, 7)を通り, 傾きが4の直線である。  
(2)  $x = 1$  のとき  $y = 2$ ,  $x = -3$  のとき  $y = -10$  である。

[解答欄]

|     |     |
|-----|-----|
| (1) | (2) |
|-----|-----|

[解答](1)  $y = 4x - 1$  (2)  $y = 3x - 1$

[解説]

一次関数  $y = ax + b$  で  $a$  は傾き,  $b$  は切片(直線が  $y$  軸と交わる点の  $y$  座標)を表す。

(1) 傾きが4なので,  $y = 4x + b$  とおく。

点(2, 7)を通るので,  $x = 2$ ,  $y = 7$  を  $y = 4x + b$  に代入して,

$$7 = 4 \times 2 + b, 7 = 8 + b, b = -1$$

よって, 求める直線の式は,  $y = 4x - 1$

(2) 求める直線の式を  $y = ax + b$  とおく。

$x = 1$ ,  $y = 2$  を  $y = ax + b$  に代入して,  $2 = a \times 1 + b$ ,  $a + b = 2 \dots$

$x = -3$ ,  $y = -10$  を  $y = ax + b$  に代入して,

$$-10 = a \times (-3) + b, -3a + b = -10 \dots$$

, を連立方程式として加減法で解く。  $b$  を消去するために -

$$a + b = 2$$

$$- ) -3a + b = -10 \quad 4a = 12, a = 3$$

$$4a = 12$$

$a = 3$  を に代入すると,  $3 + b = 2$ ,  $b = -1$

よって, 求める直線の式は,  $y = 3x - 1$

(別解)

$x = 1$  のとき  $y = 2$ ,  $x = -3$  のとき  $y = -10$  であるので, (傾き) =

$$\frac{2 - (-10)}{1 - (-3)} = \frac{12}{4} = 3$$

求める直線の式を  $y = 3x + b$  とおく。

$x = 1$ ,  $y = 2$  を  $y = 3x + b$  に代入すると,  $2 = 3 \times 1 + b$ ,  $2 = 3 + b$ ,  $b = -1$

よって, 求める直線の式は  $y = 3x - 1$

[問題](2 学期中間)

次の条件をみたす一次関数の直線の式を求めなさい。

- (1)  $x = 2$  のとき  $y = 4$  で、変化の割合が 3 の直線。
- (2) 点  $(2, 3)$  を通り、傾きが  $-\frac{1}{2}$  の直線。
- (3) 切片が  $-5$  で、点  $(6, 1)$  を通る直線。
- (4) 2 点  $(-1, 3)$ ,  $(1, -1)$  を通る直線。

[解答欄]

|     |     |     |
|-----|-----|-----|
| (1) | (2) | (3) |
| (4) |     |     |

[解答](1)  $y = 3x - 2$  (2)  $y = -\frac{1}{2}x + 4$  (3)  $y = x - 5$  (4)  $y = -2x + 1$

[解説]

一次関数  $y = ax + b$  で  $a$  は傾き、 $b$  は切片(直線が  $y$  軸と交わる点の  $y$  座標)を表す。

(1) 求める直線の式を  $y = ax + b$  とおく。

直線では、(傾き) = (変化の割合)なので、傾き  $a = 3$

よって  $y = 3x + b$  とおくことができる。

この式に  $x = 2$ ,  $y = 4$  を代入して、 $4 = 3 \times 2 + b$ ,  $4 = 6 + b$ ,  $b = -2$

ゆえに、求める直線の式は、 $y = 3x - 2$

(2) 求める直線の式を  $y = ax + b$  とおく。

傾きが  $a = -\frac{1}{2}$  なので、 $y = -\frac{1}{2}x + b$  とおくことができる。

点  $(2, 3)$  を通るので、 $x = 2$ ,  $y = 3$  を  $y = -\frac{1}{2}x + b$  に代入して、

$$3 = -\frac{1}{2} \times 2 + b, 3 = -1 + b, b = 4$$

ゆえに、求める直線の式は、 $y = -\frac{1}{2}x + 4$

(3) 求める直線の式を  $y = ax + b$  とおく。 $b$  は切片なので、 $b = -5$

よって  $y = ax - 5$  とおくことができる。

点(6, 1)を通るので,  $x=6, y=1$ を  $y=ax-5$  に代入して,  
 $1=a \times 6-5, 1=6a-5, 6a=6, a=1$

よって, 求める直線の式は,  $y=x-5$

(4) 求める直線の式を  $y=ax+b$  とおく。

点(-1, 3)を通るので,  $x=-1, y=3$ を代入して,  
 $3=a \times (-1)+b, -a+b=3 \cdots$

点(1, -1)を通るので,  $x=1, y=-1$ を代入して,  
 $-1=a \times 1+b, a+b=-1 \cdots$

, を連立方程式として加減法で解く。

$b$ を消去するために -

$$-a+b=3$$

$$-)\ \underline{a+b=-1} \quad -2a=4, \ a=-2$$

$$-2a=4$$

$a=-2$ を に代入して,  $-(-2)+b=3, 2+b=3, b=1$

よって, 求める直線の式は  $y=-2x+1$

[問題](2 学期期末)

次の問いに答えよ。

- (1) 変化の割合が 3 で,  $x=0$  のとき  $y=-5$  である 1 次関数を求めよ。
- (2) 直線  $y=3x+5$  に平行で, 点(1, 5)を通る直線の式を求めよ。
- (3) 2 点(2, 3), (5, 9)を通る直線の式を求めよ。

[解答欄]

|     |     |     |
|-----|-----|-----|
| (1) | (2) | (3) |
|-----|-----|-----|

[解答](1)  $y=3x-5$  (2)  $y=3x+2$  (3)  $y=2x-1$

[解説]

一次関数  $y=ax+b$  で  $a$  は傾き(同時に変化の割合),  $b$  は切片(直線が  $y$  軸と交わる点の  $y$  座標)を表す。

(1) 変化の割合が 3 なので  $a=3$  よって  $y=3x+b$  とおくことができる。

この式に  $x=0, y=-5$  を代入すると,  $-5=3 \times 0+b, b=-5$

よって、求める式は  $y = 3x - 5$

(2) 2 直線が平行であるとき、2 直線の傾きは等しい。 $y = 3x + 5$  に平行なので  
傾き  $a = 3$  よって  $y = 3x + b$  とおくことができる。

点(1, 5)を通るので、 $x = 1, y = 5$  を  $y = 3x + b$  に代入すると、 $5 = 3 \times 1 + b, b = 2$   
よって、求める式は  $y = 3x + 2$

(3) 点(2, 3)を通るので、 $x = 2, y = 3$  を  $y = ax + b$  に代入して、 $3 = 2a + b \cdots$   
また、点(5, 9)を通るので、 $x = 5, y = 9$  を  $y = ax + b$  に代入して、  
 $9 = 5a + b \cdots$

、の連立方程式を加減法で解く。 - より、 $6 = 3a, a = 2$

$a = 2$  を に代入すると、 $3 = 4 + b, b = -1$  よって、求める式は  $y = 2x - 1$

[問題](2 学期中間)

次の直線の式を求めなさい。

(1) 傾きが 3 で、点(0, 2)を通る直線

(2) 傾きが - 2 で、点(1, 2)を通る直線

(3) 直線  $y = \frac{1}{2}x + 3$  と平行で、点(- 4, - 3)を通る直線

(4) 2 点(1, 2), (5, - 6)を通る直線

(5) 2 点(7, 0), (7, - 4)を通る直線

[解答欄]

|     |     |     |
|-----|-----|-----|
| (1) | (2) | (3) |
| (4) | (5) | (6) |

[解答](1)  $y = 3x + 2$  (2)  $y = -2x + 4$  (3)  $y = \frac{1}{2}x - 1$  (4)  $y = -2x + 4$

(5)  $x = 7$

[解説]

一次関数  $y = ax + b$  で  $a$  は傾き、 $b$  は切片(直線が  $y$  軸と交わる点の  $y$  座標)を表す。

(1) 求める直線の式を  $y = ax + b$  とおく。

傾きが 3 なので  $a = 3$  で、直線の式は  $y = 3x + b$  と表すことができる。

点(0, 2)を通るので  $x=0$ ,  $y=2$  を  $y=3x+b$  に代入して,

$$2=3 \times 0+b, b=2$$

よって, 求める直線の式は  $y=3x+2$

(別解)

点(0, 2)を通るので切片は 2, また傾きが 3 なので, 求める直線の式は,  $y=3x+2$

(2) 求める直線の式を  $y=ax+b$  とおく。

傾きが -2 なので  $a=-2$  で, 直線の式は  $y=-2x+b$  と表すことができる。

点(1, 2)を通るので,  $x=1$ ,  $y=2$  を  $y=-2x+b$  に代入して,

$$2=-2 \times 1+b, 2=-2+b, b=4$$

よって, 求める直線の式は  $y=-2x+4$

(3) 求める直線の式を  $y=ax+b$  とおく。

2つの直線が平行であるとき, 傾きが等しい。よって求める直線の傾き  $a$  は  $\frac{1}{2}$  で,

直線の式は  $y=\frac{1}{2}x+b$  とおくことができる。

点(-4, -3)を通るので  $x=-4$ ,  $y=-3$  を  $y=\frac{1}{2}x+b$  に代入して,

$$-3=\frac{1}{2} \times (-4)+b, -3=-2+b, b=-1$$

よって, 求める直線の式は  $y=\frac{1}{2}x-1$

(4) 求める直線の式を  $y=ax+b$  とおく。

点(1, 2)を通るので,  $x=1$ ,  $y=2$  を代入して,  $2=a \times 1+b$ ,  $a+b=2 \cdots$

点(5, -6)を通るので,  $x=5$ ,  $y=-6$  を代入して,  $-6=a \times 5+b$ ,  $5a+b=-6 \cdots$

, を連立方程式として加減法で解く。  $b$  を消去するために -

$$a+b=2$$

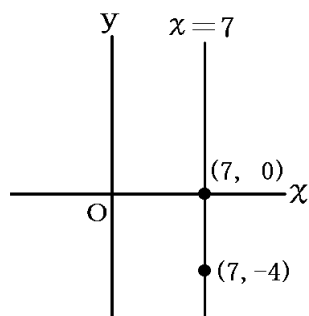
$$-)\underline{5a+b=-6} \quad a=8 \div (-4)=-2$$

$$-4a=8$$

$a=-2$  を に代入すると,  $-2+b=2$ ,  $b=4$

よって, 求める直線の式は  $y=-2x+4$

(5) 2点(7, 0), (7, -4)の  $x$  座標が等しいことからこの直線は  $y$  軸に平行であることがわかる。 $y$  軸に平行な直線は  $x = \sim$  の形で表す。この直線上では  $x$  の値はつねに7なので、式は  $x = 7$  となる。



(注)

$y$  軸に平行な直線は  $y = ax + b$  の形で表すことはできない。

したがって、 $y = ax + b$  とおいて2点を代入して連立方程式で求めようとしても、次のように途中でひっかかってしまう。

$$y = ax + b \text{ とおいて, } (7, 0) \text{ を代入すると, } 0 = 7a + b \cdots$$

$$(7, -4) \text{ を代入すると, } -4 = 7a + b \cdots$$

- で、 $4 = 0$  となり矛盾が生じてしまう。この矛盾は、本来  $y = ax + b$  の形で表すことができないものを無理やり  $y = ax + b$  とおいたために生じたものである。

2点の座標が与えられている問題で、2点の  $x$  座標が等しい場合は、 $x = \sim$  で答える。

[問題](2 学期期末)

次の条件をみたます 1 次関数の直線の式を求めなさい。

- (1)  $y = 2x - 1$  に平行で、点(5, 3)を通る直線。
- (2) 2点(4, 2), (0, -2)を通る直線。
- (3) 2点(-3, 4), (1, 2)を通る直線。

[解答欄]

|     |     |     |
|-----|-----|-----|
| (1) | (2) | (3) |
|-----|-----|-----|

[解答](1)  $y = 2x - 7$    (2)  $y = x - 2$    (3)  $y = -\frac{1}{2}x + \frac{5}{2}$

[解説]

一次関数  $y = ax + b$  で  $a$  は傾き、 $b$  は切片(直線が  $y$  軸と交わる点の  $y$  座標)を表す。

(1) 2つの直線が平行であるとき、傾きが等しい。よって求める直線の傾きは2で、直線の式は  $y = 2x + b \cdots$  とおくことができる。

点(5, 3)を通るので  $x = 5, y = 3$  を に代入して、 $3 = 2 \times 5 + b, 3 = 10 + b, b = -7$  よって、求める直線の式は  $y = 2x - 7$

(2) 求める直線の式を  $y = ax + b$  とおく。

点(4, 2)を通るので,  $x = 4, y = 2$ を代入して,  $2 = a \times 4 + b, 4a + b = 2 \dots$

点(0, -2)を通るので,  $x = 0, y = -2$ を代入して,  $-2 = a \times 0 + b, b = -2 \dots$

$b = -2$ を に代入すると,  $4a - 2 = 2, 4a = 4, a = 1$

よって, 求める直線の式は  $y = x - 2$

(別解)

点(0, -2)を通るので切片は-2 よって  $y = ax - 2$  とおく。

点(4, 2)を通るので,  $x = 4, y = 2$ を  $y = ax - 2$ に代入して,

$2 = a \times 4 - 2, 4 = 4a, a = 1$

よって, 求める直線の式は  $y = x - 2$

(3) 求める直線の式を  $y = ax + b$  とおく。

点(-3, 4)を通るので,  $x = -3, y = 4$ を代入して,  $4 = a \times (-3) + b, -3a + b = 4 \dots$

点(1, 2)を通るので,  $x = 1, y = 2$ を代入して,  $2 = a \times 1 + b, a + b = 2 \dots$

, を連立方程式として加減法で解く。  $b$ を消去するために -

$$-3a + b = 4$$

$$-) \frac{a + b = 2}{-4a = 2} \quad -4a = 2, a = -\frac{2}{4} = -\frac{1}{2}$$

$a = -\frac{1}{2}$ を に代入すると,  $-\frac{1}{2} + b = 2, b = 2 + \frac{1}{2}, b = \frac{5}{2}$

よって, 求める直線の式は  $y = -\frac{1}{2}x + \frac{5}{2}$

[問題](2学期中間)

次の条件をみたす一次関数を求めよ。

- (1) 変化の割合が -2 で,  $x = 0$  のとき  $y = 3$  である。
- (2) グラフの切片が 7 で, 傾きが -1 の直線である。
- (3) グラフが直線  $y = 2x + 1$  に平行で, 点(3, 1)を通る直線である。
- (4) グラフが 2 点(-3, 2), (2, -3)を通る直線である。

[解答欄]

|     |     |     |
|-----|-----|-----|
| (1) | (2) | (3) |
| (4) |     |     |

[解答](1)  $y = -2x + 3$  (2)  $y = -x + 7$  (3)  $y = 2x - 5$  (4)  $y = -x - 1$

[解説]

一次関数  $y = ax + b$  で  $a$  は傾き,  $b$  は切片(直線が  $y$  軸と交わる点の  $y$  座標)を表す。

(1) 一次関数では(傾き) = (変化の割合)なので, この直線の傾きは  $-2$  になる。

よって,  $y = -2x + b$  とおくことができる。この式に  $x = 0$ ,  $y = 3$  を代入すると,  
 $3 = -2 \times 0 + b$ ,  $b = 3$  ゆえに求める直線の式は  $y = -2x + 3$

(別解)

一次関数では(傾き) = (変化の割合)なので, この直線の傾きは  $-2$  になる。

$x = 0$  のとき  $y = 3$  であるので, 切片は  $3$

ゆえに求める直線の式は  $y = -2x + 3$

(3) 2つの直線が平行であるとき, 傾きが等しい。よって求める直線の傾きは  $2$  で, 直線の式は  $y = 2x + b \dots$  とおくことができる。

点  $(3, 1)$  を通るので,  $x = 3$ ,  $y = 1$  を代入して,

$$1 = 2 \times 3 + b, 1 = 6 + b, b = -5$$

よって, 求める直線の式は  $y = 2x - 5$

(4) 求める直線の式を  $y = ax + b$  とおく。

点  $(-3, 2)$  を通るので,  $x = -3$ ,  $y = 2$  を代入して,  $2 = a \times (-3) + b$ ,  $-3a + b = 2 \dots$

点  $(2, -3)$  を通るので,  $x = 2$ ,  $y = -3$  を代入して,  $-3 = a \times 2 + b$ ,  $2a + b = -3 \dots$

, を連立方程式として加減法で解く。  $b$  を消去するために

$$-3a + b = 2$$

$$- ) \quad \underline{2a + b = -3} \quad -5a = 5, a = -1$$

$$-5a = 5$$

$a = -1$  を に代入すると,  $2 \times (-1) + b = -3$ ,  $-2 + b = -3$ ,  $b = -1$

よって, 求める直線の式は  $y = -x - 1$

[問題](2 学期中間)

次の直線の式を求めよ。

(1) 傾きが  $\frac{4}{3}$  で、点(3, 7)を通る直線

(2) 2点(-2, 3), (1, 9)を通る直線

(3) 直線  $y = -3x - 4$  に平行で、点(-3, -4)を通る直線

[解答欄]

|     |     |     |
|-----|-----|-----|
| (1) | (2) | (3) |
|-----|-----|-----|

[解答](1)  $y = \frac{4}{3}x + 3$  (2)  $y = 2x + 7$  (3)  $y = -3x - 13$

[解説]

一次関数  $y = ax + b$  で  $a$  は傾き,  $b$  は切片(直線が  $y$  軸と交わる点の  $y$  座標)を表す。

(1) 傾きが  $\frac{4}{3}$  なので,  $y = \frac{4}{3}x + b$  とおくことができる。

点(3, 7)を通るので  $x = 3, y = 7$  を代入して,  $7 = \frac{4}{3} \times 3 + b, 7 = 4 + b, b = 3$

よって, 求める直線の式は  $y = \frac{4}{3}x + 3$

(2) 求める直線の式を  $y = ax + b$  とおく。

点(-2, 3)を通るので,  $x = -2, y = 3$  を代入して,

$$3 = a \times (-2) + b, -2a + b = 3 \cdots$$

点(1, 9)を通るので,  $x = 1, y = 9$  を代入して,  $9 = a \times 1 + b, a + b = 9 \cdots$

, を連立方程式として加減法で解く。  $b$  を消去するために -

$$-2a + b = 3$$

$$-) \quad \underline{a + b = 9} \quad -3a = -6, a = 2$$

$$-3a = -6$$

$a = 2$  を に代入すると,  $2 + b = 9, b = 7$

よって, 求める直線の式は  $y = 2x + 7$

(3) 2つの直線が平行であるとき, 傾きが等しい。よって求める直線の傾きは  $-3$  で, 直線の式は  $y = -3x + b \cdots$  とおくことができる。

点(-3, -4)を通るので  $x = -3$ ,  $y = -4$  を代入して,  
 $-4 = -3 \times (-3) + b$ ,  $-4 = 9 + b$ ,  $b = -13$   
 よって, 求める直線の式は  $y = -3x - 13$

[問題](2 学期中間)

次の(1)~(3)の直線の式を求めなさい。

- (1) 傾きが  $\frac{2}{5}$  で, 点(5, 1)を通る直線  
 (2) 2点(3, 4), (6, 1)を通る直線  
 (3) 変化の割合が -3 で, 点(1, 2)を通る直線

[解答欄]

|     |     |     |
|-----|-----|-----|
| (1) | (2) | (3) |
|-----|-----|-----|

[解答](1)  $y = \frac{2}{5}x - 1$  (2)  $y = -x + 7$  (3)  $y = -3x + 5$

[解説]

一次関数  $y = ax + b$  で  $a$  は傾き,  $b$  は切片(直線が  $y$  軸と交わる点の  $y$  座標)を表す。

(1) 傾きが  $\frac{2}{5}$  なので, 直線の式は  $y = \frac{2}{5}x + b$  とおくことができる。

点(5, 1)を通るので,  $x = 5$ ,  $y = 1$  を  $y = \frac{2}{5}x + b$  に代入して,

$1 = \frac{2}{5} \times 5 + b$ ,  $1 = 2 + b$ ,  $b = -1$  よって, 求める直線の式は  $y = \frac{2}{5}x - 1$

(2) 求める直線の式を  $y = ax + b$  とおく。

点(3, 4)を通るので,  $x = 3$ ,  $y = 4$  を代入して,  $4 = a \times 3 + b$ ,  $3a + b = 4 \dots$

点(6, 1)を通るので,  $x = 6$ ,  $y = 1$  を代入して,  $1 = a \times 6 + b$ ,  $6a + b = 1 \dots$

, を連立方程式として加減法で解く。 $b$  を消去するために -

$$3a + b = 4$$

$$- ) \quad \underline{6a + b = 1} \quad -3a = 3, \quad a = -1$$

$$-3a = 3$$

$a = -1$  を に代入して,  $3 \times (-1) + b = 4$ ,  $-3 + b = 4$ ,  $b = 7$

よって、求める直線の式は  $y = -x + 7$

(3) 一次関数では(傾き) = (変化の割合)なので、傾きは - 3

よって求める直線の式は  $y = -3x + b$  とおくことができる。

点(1, 2)を通るので、 $x = 1$ ,  $y = 2$  を  $y = -3x + b$  に代入して、

$2 = -3 \times 1 + b$ ,  $2 = -3 + b$ ,  $b = 5$  ゆえに、求める直線の式は  $y = -3x + 5$

[問題](2 学期中間)

次の条件をみたます 1 次関数または、直線の式を求めなさい。

- (1) 変化の割合が 3 で、 $x = 1$  のとき  $y = 4$  である。
- (2) グラフが点(2, 0)を通り、直線  $y = 2x + 5$  に平行である。
- (3) グラフが 2 点(2, -1), (-4, 5)を通る。
- (4)  $x$  の値が 3 増えると、 $y$  の値は 2 減り、グラフは直線  $y = 2x + 4$  と  $y$  軸上で交わる。

[解答欄]

|     |     |     |
|-----|-----|-----|
| (1) | (2) | (3) |
| (4) |     |     |

[解答](1)  $y = 3x + 1$  (2)  $y = 2x - 4$  (3)  $y = -x + 1$  (4)  $y = -\frac{2}{3}x + 4$

[解説]一次関数  $y = ax + b$  で  $a$  は傾き、 $b$  は切片(直線が  $y$  軸と交わる点の  $y$  座標)を表す。また、 $a$  は変化の割合も表している。

(1) 変化の割合が 3 なので  $a = 3$  よって  $y = 3x + b$  とおくことができる。

$x = 1$  のとき  $y = 4$  であるので、これらを  $y = 3x + b$  に代入すると、

$4 = 3 \times 1 + b$ ,  $b = 4 - 3$ ,  $b = 1$  よって、求める式は  $y = 3x + 1$

(2) 2 直線が平行であるとき  $y = ax + b$  の傾き  $a$  は等しい。直線  $y = 2x + 5$  に平行なので、傾き  $a$  は 2 である。よって、 $y = 2x + b$  とおくことができる。

グラフが点(2, 0)を通るので、 $x = 2$  のとき  $y = 0$  これらを  $y = 2x + b$  に代入すると、

$0 = 2 \times 2 + b$ ,  $b = -4$  よって、求める式は  $y = 2x - 4$

(3)  $y = ax + b$  が 2 点  $(2, -1)$ ,  $(-4, 5)$  を通るので,  
 $x = 2$ ,  $y = -1$  を代入して,  $-1 = a \times 2 + b$ ,  $2a + b = -1 \cdots$   
 $x = -4$ ,  $y = 5$  を代入して,  $5 = a \times (-4) + b$ ,  $-4a + b = 5 \cdots$   
 - より,  $6a = -6$ ,  $a = -1$   $a = -1$  を に代入すると,  
 $2 \times (-1) + b = -1$ ,  $-2 + b = -1$ ,  $b = 1$  よって, 求める式は  $y = -x + 1$

(4)  $x$  の値が 3 増えると,  $y$  の値は 2 減るので, 傾きは  $a = \frac{-2}{3} = -\frac{2}{3}$

このグラフは直線  $y = 2x + 4$  と  $y$  軸上で交わるので切片は  $b = 4$

よって, 求める式は  $y = -\frac{2}{3}x + 4$

[問題](2 学期中間)

グラフが次のようになる直線の式をそれぞれ求めよ。

- (1) 傾きが 4, 切片が -2 の直線
- (2) 傾きが -2 で,  $(0, 3)$  を通る直線
- (3) 切片が 4 で  $(-4, -2)$  を通る直線
- (4) 2 点  $(-5, 0)$ ,  $(0, 3)$  を通る直線
- (5) 2 点  $(4, 13)$ ,  $(-2, -11)$  を通る直線
- (6) 2 点  $(3, -2)$ ,  $(-3, -2)$  を通る直線

[解答欄]

|     |     |     |
|-----|-----|-----|
| (1) | (2) | (3) |
| (4) | (5) | (6) |

[解答](1)  $y = 4x - 2$  (2)  $y = -2x + 3$  (3)  $y = \frac{3}{2}x + 4$  (4)  $y = \frac{3}{5}x + 3$

(5)  $y = 4x - 3$  (6)  $y = -2$

[解説]

一次関数  $y = ax + b$  で  $a$  は傾き,  $b$  は切片(直線が  $y$  軸と交わる点の  $y$  座標)を表す。

(2) 傾きが -2 なので, 直線の式は  $y = -2x + b$  とおくことができる。

$(0, 3)$  を通るので,  $x = 0$ ,  $y = 3$  を代入して,  $3 = -2 \times 0 + b$ ,  $b = 3$

よって, 求める直線の式は  $y = -2x + 3$

(別解)

(0, 3)を通るので切片は 3, 傾きが -2 なので, 求める直線の式は  $y = -2x + 3$

(3) 切片が 4 なので直線の式は  $y = ax + 4$  とおくことができる。

(-4, -2)を通るので,  $x = -4, y = -2$  を  $y = ax + 4$  に代入して,

$$-2 = a \times (-4) + 4, \quad -4a = -6, \quad a = \frac{3}{2} \quad \text{よって求める直線の式は } y = \frac{3}{2}x + 4$$

(4) 求める直線の式を  $y = ax + b$  とおく。

点(-5, 0)を通るので,  $x = -5, y = 0$  を代入して,

$$0 = a \times (-5) + b, \quad -5a + b = 0 \cdots$$

点(0, 3)を通るので,  $x = 0, y = 3$  を代入して,  $3 = a \times 0 + b, \quad b = 3 \cdots$

$$\text{を } \text{に代入すると, } -5a + 3 = 0, \quad 5a = 3, \quad a = \frac{3}{5} \quad \text{よって, 直線の式は } y = \frac{3}{5}x + 3$$

(別解)

点(0, 3)を通るので, 切片は 3 よって求める直線の式は  $y = ax + 3$  とおくことができる。

(-5, 0)を通るので,  $x = -5, y = 0$  を  $y = ax + 3$  に代入して,  $0 = -5a + 3, \quad a = \frac{3}{5}$

$$\text{よって, 求める直線の式は } y = \frac{3}{5}x + 3$$

(5) 求める直線の式を  $y = ax + b$  とおく。

点(4, 13)を通るので  $x = 4, y = 13$  を代入して,  $13 = a \times 4 + b, \quad 4a + b = 13 \cdots$

点(-2, -11)を通るので,  $x = -2, y = -11$  を代入して,

$$-11 = a \times (-2) + b, \quad -2a + b = -11 \cdots$$

, を連立方程式として加減法で解く。  $b$  を消去するために -

$$4a + b = 13$$

$$\text{-) } \begin{array}{r} -2a + b = -11 \\ \hline 6a = 24, \quad a = 4 \end{array}$$

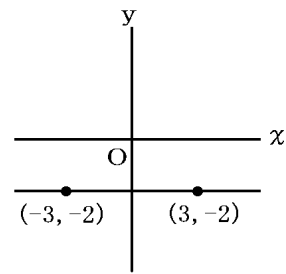
$$6a = 24$$

$a = 4$  を に代入すると,  $-2 \times 4 + b = -11, \quad -8 + b = -11, \quad b = -3$

よって, 求める直線の式は  $y = 4x - 3$

(6) 2 点の  $y$  座標が等しいので、この直線は  $x$  軸に平行で、  
直線上では  $y$  の値はつねに  $-2$   
よって求める直線の式は  $y = -2$

(注) 2 点の  $y$  座標が等しい場合、直線の式は  $y = \sim$   
2 点の  $x$  座標が等しい場合、直線の式は  $x = \sim$



[問題](2 学期期末)

次の条件を満たす直線の式を求めなさい。

- (1) 傾きが  $-4$  で、点  $(-2, 8)$  を通る直線
- (2) 直線  $y = -2x + 4$  に平行で点  $(-3, 5)$  を通る直線
- (3) 2 点  $(5, 2)$ ,  $(3, 6)$  を通る直線
- (4) 2 点  $(4, -2)$ ,  $(0, -2)$  を通る直線

[解答欄]

|     |     |     |
|-----|-----|-----|
| (1) | (2) | (3) |
| (4) |     |     |

[解答](1)  $y = -4x$  (2)  $y = -2x - 1$  (3)  $y = -2x + 12$  (4)  $y = -2$

[解説]

一次関数  $y = ax + b$  で  $a$  は傾き、 $b$  は切片(直線が  $y$  軸と交わる点の  $y$  座標)を表す。

(1) 傾きが  $-4$  なので、 $y = -4x + b$  とおくことができる。点  $(-2, 8)$  を通るので、  
 $y = -4x + b$  に  $x = -2$ ,  $y = 8$  を代入すると、 $8 = -4 \times (-2) + b$ ,  $8 = 8 + b$ ,  $b = 0$   
よって、 $y = -4x$

(2) 2 直線が平行であるとき  $y = ax + b$  の傾き  $a$  は等しい。したがって、求める直線の傾きは  $a = -2$  で  $y = -2x + b$  とおくことができる。点  $(-3, 5)$  を通るので、  
 $y = -2x + b$  に  $x = -3$ ,  $y = 5$  を代入して、 $5 = -2 \times (-3) + b$ ,  $5 = 6 + b$ ,  $b = -1$   
よって、 $y = -2x - 1$

(3)  $y = ax + b$  が 2 点  $(5, 2)$ ,  $(3, 6)$  を通るので、  
 $x = 5$ ,  $y = 2$  を代入して、 $2 = a \times 5 + b$ ,  $5a + b = 2 \cdots$   
 $x = 3$ ,  $y = 6$  を代入して、 $6 = a \times 3 + b$ ,  $3a + b = 6 \cdots$

- より  $2a = -4$ ,  $a = -2$  これを に代入すると、 $5 \times (-2) + b = 2$ ,  $-10 + b = 2$

$$b=12 \quad \text{よって } y=-2x+12$$

(4) 2点(4, -2), (0, -2)のy座標がともに-2なので, この直線はx軸に平行で,  
求める式は  $y=-2$

[問題](2学期中間)

次の直線の式を求めなさい。

- (1)  $y=-3x+7$ に平行で, 点(5, 0)を通る直線  
(2) x軸との交点が(2, 0), y軸との交点が(0, 5)である直線

[解答欄]

|     |     |
|-----|-----|
| (1) | (2) |
|-----|-----|

[解答](1)  $y=-3x+15$  (2)  $y=-\frac{5}{2}x+5$

[解説]

一次関数  $y=ax+b$  で  $a$  は傾き,  $b$  は切片(直線がy軸と交わる点のy座標)を表す。

(1) 2つの直線が平行であるとき, 傾きが等しい。よって求める直線の傾きは-3で,  
直線の式は  $y=-3x+b$  とおくことができる。

点(5, 0)を通るので,  $x=5, y=0$  を に代入して,  $0=-3 \times 5+b, b=15$

よって, 求める直線の式は  $y=-3x+15$

(2) 求める直線の式を  $y=ax+b$  とおく。

点(2, 0)を通るので,  $x=2, y=0$  を代入して,  $0=a \times 2+b, 2a+b=0$ ...

点(0, 5)を通るので,  $x=0, y=5$  を代入して,  $5=a \times 0+b, b=5$ ...

を に代入すると,  $2a+5=0, 2a=-5, a=-\frac{5}{2}$

よって, 求める直線の式は  $y=-\frac{5}{2}x+5$

(別解)

y軸との交点が(0, 5)なので切片は5

したがって直線の式は  $y=ax+5$  とおくことができる。

点(2, 0)を通るので,  $x=2, y=0$  を  $y=ax+5$  に代入して,

$$0 = a \times 2 + 5, 2a = -5, a = -\frac{5}{2}$$

よって、求める直線の式は  $y = -\frac{5}{2}x + 5$

[問題](2 学期期末)

次の条件をみたす 1 次関数の式を求めなさい。

- (1) 変化の割合が -3 で、 $x = 2$  のとき  $y = 4$  である。
- (2) 定数の部分が 6 で、 $x = -8$  のとき  $y = -2$  である。
- (3)  $x$  と  $y$  の関係が下の表のようになっているとき。

|     |     |    |    |   |   |    |    |     |
|-----|-----|----|----|---|---|----|----|-----|
| $x$ | ... | -4 | -2 | 0 | 2 | 4  | 6  | ... |
| $y$ | ... | 15 | 11 | 7 | 3 | -1 | -5 | ... |

- (4)  $x$  の増加量が 4 のとき  $y$  の増加量は -3、 $x = 8$  のとき  $y = 5$  である。
- (5)  $x = 2$  のとき  $y = -4$ 、 $x = -2$  のとき  $y = 8$  である。

[解答欄]

|     |     |     |
|-----|-----|-----|
| (1) | (2) | (3) |
| (4) | (5) |     |

[解答](1)  $y = -3x + 10$  (2)  $y = x + 6$  (3)  $y = -2x + 7$  (4)  $y = -\frac{3}{4}x + 11$

(5)  $y = -3x + 2$

[解説]

一次関数  $y = ax + b$  で  $a$  は傾き、 $b$  は切片(直線が  $y$  軸と交わる点の  $y$  座標)を表す。

(1) 一次関数では(傾き) = (変化の割合)なので、傾きは -3

ゆえに、直線の式は  $y = -3x + b$  とおくことができる。

$x = 2, y = 4$  を  $y = -3x + b$  に代入すると、 $4 = -3 \times 2 + b, 4 = -6 + b, b = 10$

よって、求める直線の式は  $y = -3x + 10$

(2) 定数の部分が 6 なので、 $y = ax + 6$  とおくことができる。

$x = -8, y = -2$  を  $y = ax + 6$  に代入すると、

$-2 = a \times (-8) + 6, -2 = -8a + 6, -8a = -8, a = 1$

よって、求める直線の式は  $y = x + 6$

(3) 表より,  $x=0$  のとき  $y=7$  なので切片は 7

表より,  $x$  が 0 から 2 まで +2 変化するとき,  $y$  は 7 から 3 と  $3-7=-4$  と変化する。

$$\text{ゆえに(傾き)} = (\text{変化の割合}) = \frac{(\text{yの増加量})}{(\text{xの増加量})} = \frac{-4}{2} = -2$$

よって, 求める直線の式は  $y = -2x + 7$

(4)  $x$  の増加量が 4 のとき  $y$  の増加量が -3 なので,

$$(\text{傾き}) = (\text{変化の割合}) = \frac{(\text{yの増加量})}{(\text{xの増加量})} = \frac{-3}{4} = -\frac{3}{4}$$

ゆえに, 求める直線の式は  $y = -\frac{3}{4}x + b$  とおくことができる。

この式に  $x=8$ ,  $y=5$  を代入すると,  $5 = -\frac{3}{4} \times 8 + b$ ,  $5 = -6 + b$ ,  $b = 11$

よって, 求める直線の式は  $y = -\frac{3}{4}x + 11$

(5) 求める直線の式を  $y = ax + b$  とおく。

$x=2$ ,  $y=-4$  を代入すると,  $-4 = a \times 2 + b$ ,  $2a + b = -4 \dots$

$x=-2$ ,  $y=8$  を代入すると,  $8 = a \times (-2) + b$ ,  $-2a + b = 8 \dots$

, を連立方程式として加減法で解く。  $b$  を消去するために -

$$2a + b = -4$$

$$\text{-) } \underline{-2a + b = 8} \quad 4a = -12, \quad a = -3$$

$$4a = -12$$

$a = -3$  を に代入すると,  $2 \times (-3) + b = -4$ ,  $-6 + b = -4$ ,  $b = 2$

よって, 求める直線の式は  $y = -3x + 2$

[問題](2 学期中間)

一次関数  $y = ax + b$  が次のような値をとるとき, (1) ~ (4)のそれぞれについて  $a$  と  $b$  の値を求めなさい。

(1)

|     |       |   |   |   |       |
|-----|-------|---|---|---|-------|
| $x$ | ・ ・ 0 | 1 | 2 | 3 | 4 ・ ・ |
| $y$ | ・ ・ 1 | 3 | 5 | 7 | 9 ・ ・ |

(2)

|     |         |   |   |     |         |
|-----|---------|---|---|-----|---------|
| $x$ | ・ ・ - 3 | 0 | 3 | 6   | 9 ・ ・   |
| $y$ | ・ ・ 8   | 5 | 2 | - 1 | - 4 ・ ・ |

(3)

|     |       |   |    |    |        |
|-----|-------|---|----|----|--------|
| $x$ | ・ ・ 3 | 4 | 5  | 6  | 7 ・ ・  |
| $y$ | ・ ・ 4 | 7 | 10 | 13 | 16 ・ ・ |

(4)

|     |         |             |
|-----|---------|-------------|
| $x$ | ・ ・ - 5 | ・ ・ ・ ・ ・ 5 |
| $y$ | ・ ・ 0   | ・ ・ ・ ・ ・ 6 |

[解答欄]

|     |     |     |
|-----|-----|-----|
| (1) | (2) | (3) |
| (4) |     |     |

[解答](1)  $a = 2, b = 1$  (2)  $a = -1, b = 5$  (3)  $a = 3, b = -5$  (4)  $a = \frac{3}{5}, b = 3$

[解説]

一次関数  $y = ax + b$  で  $a$  は傾き,  $b$  は切片(直線が  $y$  軸と交わる点の  $y$  座標)を表す。

(1)  $x = 0$  のとき  $y = 1$  なので切片  $b = 1$

$x$  が 0 から 1 まで 1 増加するとき,  $y$  は 1 から 3 まで 2 増加するので,

$$(\text{傾き}) = (\text{変化の割合}) = \frac{(\text{yの増加量})}{(\text{xの増加量})} = \frac{2}{1} = 2 \quad \text{よって } a = 2$$

(2)  $x = 0$  のとき  $y = 5$  なので切片  $b = 5$

$x$  が 0 から 3 まで 3 増加するとき,  $y$  は 5 から 2 まで  $2 - 5 = -3$  増加する(3 減少す

るので,  $(\text{傾き}) = (\text{変化の割合}) = \frac{(\text{yの増加量})}{(\text{xの増加量})} = \frac{-3}{3} = -1$  よって  $a = -1$

(3)  $x$  が 3 から 4 まで 1 増加するとき,  $y$  は 4 から 7 まで 3 増加するので,

$$(\text{傾き}) = (\text{変化の割合}) = \frac{(\text{yの増加量})}{(\text{xの増加量})} = \frac{3}{1} = 3 \quad \text{よって } a = 3 \text{ で, 直線の式は,}$$

$y = 3x + b$  とおくことができる。この式に  $x = 3, y = 4$  を代入すると,

$$4 = 3 \times 3 + b, \quad 4 = 9 + b, \quad b = -5$$

(4)  $x$  が -5 から 5 まで 10 増加するとき,  $y$  は 0 から 6 まで 6 増加するので,

$$(\text{傾き}) = (\text{変化の割合}) = \frac{(\text{yの増加量})}{(\text{xの増加量})} = \frac{6}{10} = \frac{3}{5} \quad \text{よって } a = \frac{3}{5} \text{ で, 直線の式は,}$$

$y = \frac{3}{5}x + b$  とおくことができる。この式に,  $x = -5, y = 0$  を代入すると,

$$0 = \frac{3}{5} \times (-5) + b, \quad 0 = -3 + b, \quad b = 3$$

[問題](2 学期中間)

$y$  は  $x$  に比例する部分と定数との和の形で表され,  $x = 3$  のとき  $y = -2$ , また,  $x = -2$  のとき  $y = 8$  である。このとき  $x = 5$  のときの  $y$  の値を求めたい。途中の過程を示しながら  $y$  の値を求めよ。

[解答欄]

[解答]

比例する部分を  $ax$ , 定数部分を  $b$  とすると,  $y = ax + b$

$$x = 3, y = -2 \text{ を代入すると, } -2 = a \times 3 + b, \quad 3a + b = -2 \cdots$$

$$x = -2, y = 8 \text{ を代入すると, } 8 = a \times (-2) + b, \quad -2a + b = 8 \cdots$$

, を連立方程式として加減法で解く。  $b$  を消去するために -

$$3a + b = -2$$

$$\begin{array}{r} -) -2a + b = 8 \\ \hline 5a = -10, a = -2 \end{array}$$

$$5a = -10$$

$a = -2$  を に代入すると,  $3 \times (-2) + b = -2$ ,  $-6 + b = -2$ ,  $b = 4$

よって, この一次関数の式は  $y = -2x + 4$ 。

これに  $x = 5$  を代入すると,  $y = -2 \times 5 + 4 = -10 + 4 = -6 \cdots$  答

[問題](2 学期中間)

2 直線  $y = 4x - 5$  と  $x + 3y = m$  が  $y$  軸上で交わる時,  $m$  の値を求めなさい。

[解答欄]

|  |
|--|
|  |
|--|

[解答] - 15

[解説]

$y = 4x - 5$  が  $y$  軸と交わる点では  $x = 0$  で, これを  $y = 4x - 5$  に代入すると  $y = -5$  したがって  $x + 3y = m$  は点  $(0, -5)$  を通る。  $x + 3y = m$  に  $x = 0$ ,  $y = -5$  を代入すると,  $-15 = m$

[問題](2 学期期末)

セ氏温度とカ氏温度の間には, セ氏の 0 はカ氏の  $32^\circ\text{F}$ , セ氏の 100 はカ氏の  $212^\circ\text{F}$  という関係があり, セ氏の  $x$  がカ氏の  $y^\circ\text{F}$  であるとすると,  $y$  は  $x$  の一次関数である。次の問いに答えなさい。

(1)  $x, y$  の関係を式に表しなさい。

(2) ある日の東京の最高気温は 25 , 最低気温は 15 であった。これをそれぞれカ氏温度で表しなさい。

[解答欄]

|     |     |
|-----|-----|
| (1) | (2) |
|-----|-----|

[解答](1)  $y = 1.8x + 32$  (2) 最高気温 :  $77^\circ\text{F}$ , 最低気温 :  $59^\circ\text{F}$

[解説]

$y$  は  $x$  の一次関数であるので,  $y = ax + b$  とおくことができる。

セ氏 0 はカ氏  $32^{\circ}\text{F}$  なので,  $x = 0, y = 32$  を代入して,  $32 = a \times 0 + b, b = 32 \cdots$

セ氏 100 はカ氏  $212^{\circ}\text{F}$  なので,  $x = 100, y = 212$  を代入して,

$212 = a \times 100 + b, 100a + b = 212 \cdots$

を に代入すると,  $100a + 32 = 212, 100a = 180, a = 1.8$

よって,  $y = 1.8x + 32$

(2)  $x = 25$  を  $y = 1.8x + 32$  に代入すると,  $y = 1.8 \times 25 + 32 = 77$

$x = 15$  を  $y = 1.8x + 32$  に代入すると,  $y = 1.8 \times 15 + 32 = 59$

[印刷 / 他の PDF ファイルについて]

このファイルは、FdData 中間期末数学 2 年(7,200 円)の一部を PDF 形式に変換したサンプルで、印刷はできないようになっています。製品版の FdData 中間期末数学 2 年は Word(または一太郎)の文書ファイルで、印刷・編集を自由に行うことができます。FdData 中間期末(社会・理科・数学)全分野の PDF ファイル、および製品版の購入方法は <http://www.fdtype.com/dat/> に掲載しております。

下図のような、[FdData 無料閲覧ソフト(RunFdData)]を、Windows のデスクトップ上にインストールすれば、FdData 中間期末・FdData 入試の全 PDF ファイル(各教科約 1500 ページ)を自由に閲覧できます。次のリンクを左クリックするとインストールが開始されます。

RunFdData(Word 版) 【 <http://www.fdtype.com/lnk/instRunFdDataWDs.exe> 】

RunFdData(一太郎版) 【 <http://www.fdtype.com/lnk/instRunFdDataTAs.exe> 】

ダイアログが表示されたら、【実行】ボタンを左クリックしてください。インストール中、いくつかの警告が出ますが、[実行][許可する][次へ]等を選択します。

【イメージ画像】



【Fd 教材開発 : URL <http://www.fdtype.com/dat/> Tel (092) 404-2266】